

第6期 第2回苫小牧市中小企業振興審議会要旨

1 日 時 令和5年8月25日（金） 13:30～14:00

2 場 所 苫小牧市役所 職員会館3階 304会議室

3 出 席

(1) 苫小牧市中小企業振興審議会委員

五十嵐委員、遠藤委員、奥村委員、木村委員、黒井委員、小玉委員、佐藤委員、
定蛇委員、高橋委員、玉川委員、中島委員、藤本委員、若狭委員

※加藤委員、長澤委員は欠席

(2) 事務局（市）

市長

産業経済部 : 小名部長

産業振興室 : 白川室長、企業政策室 : 木澤室長

商業振興課 : 小泉課長、由利副主幹、高橋主査、山岸主査、笹村主事

工業・雇用振興課 : 倉持課長、吉田主査

4 概 要

(1) 開会

苫小牧市中小企業振興審議会開会（委員15名中12名出席（1名は10分程度遅刻）、苫小牧市中小企業審議会規則第4条第2項の規程による審議会開催の定足数を満たしている）

(2) 議事

①中小企業支援策及び地域経済対策支援策一覧について

事務局より、はじめに資料1、令和4年度・令和5年度中小企業支援策一覧について説明。

本資料は、苫小牧市が実施している中小・小規模事業者向けの支援策一覧としており、今年4月からスタートしている第二次苫小牧市中小企業振興計画の進捗確認を行っていく上での補完資料として作成したもの。

掲載の事業は、令和4年度から令和5年度で市が実施している計56の事業について掲載しており、昨年度までの計画別冊からの主な変更点として、融資制度を資金名ごとに分割したほか、苫小牧市ゼロカーボン支援コンサルティング事業が加わるなどしている。また、事業の詳細を確認しやすくなるよう、各ホームページのQRコードを記載。

各事業の詳細ページでは、一次計画の最終年度である令和4年度の事業目標に対する達成度について、担当課による自己評価を4段階で記載するとともに、二次計画の最終年度となる令和9年度の事業目標を新たに記載。

計55の事業について達成度を集計した結果、約6割にあたる計35の事業が

目標を達成できたとし、約4割にあたる計20の事業が目標を下回ったという結果となった。

《意見・質問》

- 奥村委員 達成基準について、Aが100%以上というのは達成基準としては非常にシビアだと思う。例えばAを85%以上、Bを70%以上、このようにしても良いのでは。
- 小玉委員 特定の企業しか利用していないような施策に関しては、施策そのものを広く多くの事業者が利用できるように見直すなど、そのような切り口で事業を総合評価されるような項目があっても良いのでは。
- 玉川委員 高専に入学する地元の学生さんの割合、そして卒業後の進路で苫小牧に働く方の割合を教えてください。
- 奥村委員 目標達成度は分かるが、いわゆる事業内容の中身の部分を私たちは指摘することはできるのか。

続いて、事務局より資料2、令和4年度・令和5年度地域経済対策支援策一覧について説明。

令和4年度については、新型コロナウイルス関連の対策事業や、コロナ禍における原油価格や物価高騰の影響に対する支援として計7事業が実施され、令和5年度については、計2事業が実施されており、現在どちらも申請を受付中である。

---意見・質問なし---

②（仮称）苫小牧市中小企業者サポートブック（案）について

事務局より資料3に従い説明。サポートブック（案）は今年の4月からスタートした第二次苫小牧市中小企業振興計画を補完する資料として、令和5年度に市が実施している中小・小規模事業者の方々が利用できる支援策を一覧形式でまとめたもの。

具体的な記載案としては、議事①で議題とした中小企業支援策一覧と地域経済対策支援策一覧を基に政策するもので、既に終了している令和4年度事業は掲載せず、令和5年度に市が実施している事業について掲載。また、公表については市ホームページのほか、とまサポでの公表を予定。

---意見・質問なし---

（3）その他

- ・ 審議会終了後、今回から意見交換会を引き続き開催する旨案内。
- ・ 次回の審議会は、11月22日（金）13時30分から職員会館304にて開催予定であることを案内。

（4）閉会